

【 入院診療計画書 : 心臓カテーテル治療(冠動形成術) 】 ID

【 病名 】 【 手術/検査内容 心臓カテーテル治療(冠動脈形成術) 】 氏名 様
 【 主治医 】 【 担当医 田中慎司 】
 【 特別な栄養管理の必要性 ●有・(無) ※当院では、栄養士より全ての入院患者様の栄養評価を行い必要に応じて栄養指導させて頂いております。
 【 栄養計画 食止めの場合→絶飲食の為の輸液管理を行い適切な栄養管理に努 食ありの場合→院内約束食事箋に基づき適切な栄養管理に努めます。
 【 総合的機能評価 なし あり **注:病名/入院期間等は、現時点で考えられるもので検査や治療、病態により変更となる場合があります。**

経過	入院日(治療前)	入院日(治療後)	2日目(治療翌日)	3日目(退院日)
日時				
目標	治療について不明点を聞くことができる 抗血小板薬を内服している。	・胸の苦しさや気分不快がない。 ・穿刺部痛みがNSR3、フェイススケール3以下で過ごすことができる ・穿刺部の腫れや出血がない。		
食事	治療2時間前より絶食 飲水は直前まで可能	治療1時間後より食事が可能 飲水は帰室直後より可能	食事可能	食事可能
検査	心臓カテーテル治療	治療後、部屋で心電図検査をします。		
治療処置	治療前に点滴を始めます。 入れ歯、指輪、ヘアピンなど金属類は外します。 ※眼鏡や補聴器は装着したまま治療室へ入室しても大丈夫です。	心電図モニターを1日つけます。 圧迫帯は徐々に緩め、8時間後に外します。 ※穿刺部の状況によっては圧迫帯を緩める時間外す時間が変更となります。	問題がなければ、心電図モニターと点滴の針を外します。	
安静度	制限はありません。 治療1時間前には病室内でお待ち下さい。 治療室へは、徒歩で移動します。	車いすです病室へ戻ります。 問題がなければ、帰室後からトイレ歩行可能で 圧迫帯が外れるまでは病棟内で過ごしてください 圧迫帯を装着中は曲げたり体重をかけないように注意してください。	制限はありません。 シャワー浴可能です。	制限はありません。
説明指導	造影剤や薬、消毒アレルギーがある場合は治療前にお伝え下さい。	治療結果の説明は、治療終了直後に行います。 結果の説明をご希望のご家族は、治療中はカテーテル室待合室でお待ちください。ご案内します	薬や食事について説明があります。	退院は午前中(10時以降)となります。 退院後の注意点は別紙を参照してください。 (退院時にお渡しします。)

上記、入院診療計画について十分な説明を受けましたので同意いたします。		同意年月日		(西暦) 年 月 日	
本人/親族 または代理人(続柄)		主治医	印	説明看護師	